

「第三者評価に参加して～事業者からのコメント～」

杉の実乳児保育園

杉の実乳児保育園は槻田保育所の民営化で廃止になる予定でしたが暫定的にしばらく存続となり、さらに平成24年度に高見の森保育園の分園となったので第三者評価に参加することをためらっておりました。

しかし、平成26年度より乳児保育園として再スタートすることになり、主任保育士も選任化されましたので、第三者評価に参加すべく体制を作り、今回の平成28年度第三者評価に参加致しました。

分園の時期は本園の方針に従い保育を行っていましたが、独立した乳児保育園になり、新たに杉の実乳児保育園としての保育方針を構築すべく全員で自己評価を行い、これまでの保育の見直しや、不足しているところを研修で補い職員間に共通の認識が芽生えました。

今後、指摘をいただいた点は改善し、評価をいただいたところは更に努力し、乳児保育園という特色を生かして一人一人の子どもに配慮した保育、又保護者の支えとなれるよう全職員で努力して行きたいと思っています。